



ひつじ
未満水の被害を伝える

下伊那郡高森町のJR市田駅西方にある明照寺の前に、「出砂原六地藏尊」は並んでいた。安産と子育ての祈願寺にあり、「ださらの子守り六地藏さん」として地域の人たちに親しまれている。寺の前の道は地藏通り。通りかかった女性が六地藏の前で立ち止まり、手を合わせていった。

② 三界萬霊塔と六地藏

下伊那郡高森町

伊那谷遺産 第2部

出砂原は、正徳未満水といわれる1715年の大水で濁流にのまれた地域で、六地藏も押し流された。民衆の深い地藏信仰によって再建されたのは1841年だった。その後、廃仏毀釈で一部が破壊される災難もあったらしいが、修復され、今、地藏通りを行く人たちに優しくほほ笑み掛けている。



六地藏のすぐ隣には三界萬霊塔が建っていた。石塔の高さは約2.5m。未満水の

毎週火曜日掲載

大水で亡くなった人々の冥福を祈るために建立された。未満水では山崩れによって、巨石が押し流されてきたという。被害の大きさは供養塔の大きさからも伝わってくる。

(文・倉田高志、絵・片桐美登)



QRコードから天上事務所HPへ